

岐阜高専地域連携協力会 講演会及び第4回岐阜高専ラボ・ディスカバリーを開催

岐阜高専地域連携協力会は、8月21日に本校の図書館多目的ホール等において、講演会及び第4回岐阜高専ラボ・ディスカバリーを開催しました。

今回の講演会は、「低成長時代の企業の環境経営マネジメント」と題して畠中環境カウンセラー事務所畠中豊氏による講演、また、「ものづくり支援ツール オープンCAE DEXCSの可能性」と題して株式会社デンソーと本校とが共同開発したソフトウェアについて、同社野村悦治主幹及び本校建築学科柴田良一准教授による講演を行い、会員等42人が参加しました。

ラボ・ディスカバリーでは、情報処理センターにおいて、情報技術を用いた教育方法の取組として、一般科目（人文） 亀山太一教授による「高専生のためのweb 英語学習法」について、また、専門基礎小川信之准教授による「e-learning 教育」について研究紹介を行いました。



ラボ・ディスカバリー（研究紹介）